

議会だより いただき



CONTENTS

- ◆ 9月定例会 p2-3
- ◆ 質疑あれこれ p4
- ◆ 一般質問 p5-9
- ◆ きらり・編集後記 p10

No. 194

第3回定例会(2024年9月議会)

9月2日
▼
9月13日

令和5年度決算(一般会計・7特別会計・水道事業会計)を認定

〈一般会計・特別会計〉歳入 **143億7,293万円** (前年比 5.7%減)

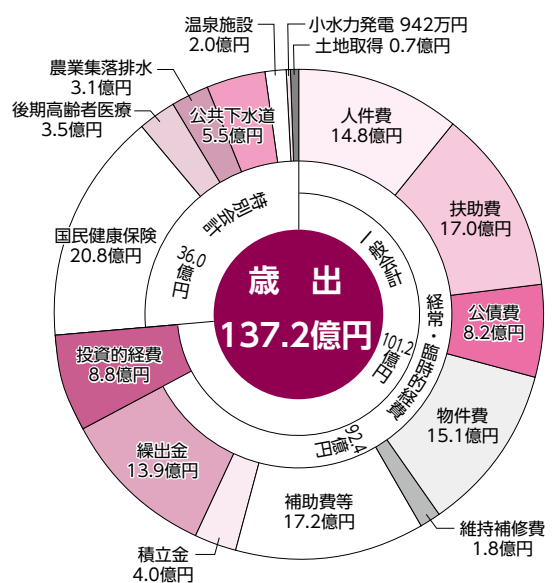
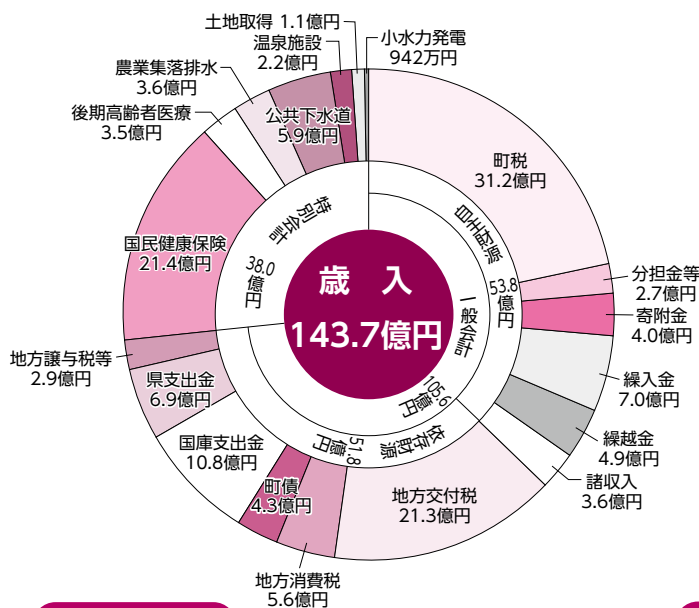
歳出 **137億2,830万円** (前年比 5.6%減)

〈水道事業会計〉収益的収入 **4億1,656万円** 収益的支出 **2億8,677万円**
資本的収入 **1,351万円** 資本的支出 **8,010万円**

※決算内容の詳細は、広報いけだ11月号をご参照ください。

令和5年度一般会計及び特別会計決算状況

※表示未満切捨



人事案件

- 教育委員会委員の任命同意
大角 ひとみ(杉野) 新任
- 固定資産評価審査委員会委員の選任同意
西科 敏彦(片山) 新任
- 人権擁護委員候補者の推薦
竹中 一秋(八幡) 新任
- 揖斐郡養基小学校・養基保育所組合議会議員の選挙
久保田 裕司(沓井) 再任
香田 勝巳(粕ヶ原) 再任
窪田 ゆり(田中) 新任

9月議会の内容

- 令和5年度歳入歳出決算の認定…………… 9件
- 条例改正…………… 2件
- 人事案件…………… 4件
- 水道事業会計未処分利益剰余金の処分…………… 1件
- 健全化判断比率の報告…………… 1件
- 資金不足比率の報告…………… 1件
- 令和6年度一般会計・特別会計補正予算 …… 9件

令和5年度 健全化判断比率 (%)

	池田町	早期健全化基準
実質赤字比率	—	14.49
連結実質赤字比率	—	19.49
実質公債費比率	11.4	25.0
将来負担比率	51.1	350.0

令和5年度 資金不足比率

農業集落排水事業	決算額は黒字であり、 資金不足額はなく、 比率はゼロである。
公共下水道事業	
温泉施設	
小水力発電事業	
土地取得	
水道事業	

監査委員の決算審査意見(抜粋)

令和5年度一般会計・特別会計・水道事業会計の決算書は、いずれも誤りなく、帳票及び諸帳簿類も、よく整備され、会計経理は適正であった事を認める。歳入総額143億7,293万円、歳出総額137億2,830万円で、残額(形式収支)6億4,462万円の黒字、となっている。財務書類や財政健全化判断比率等財政指標で示されるように、比較的健全な財政運営を維持し、一定の水準を保っており、適切且つ合理的である。各企業の賃金引上げが報道されているが、諸物価の高騰も進んでおり、収入増の実感がわかない社会情勢である。

そのような状況下においても池田町の税収はほぼ安定しており、それに応じた予算執行が適正になされている。今後も引き続き適切な町の財政運営が行われるよう、要望する。

◎令和6年度池田町一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に45,958万円を追加し、106億9,924万円とする。

主な歳入 繰越金29,406万円、基金繰入金11,100万円。諸収入3,908万円。

主な歳出

・総務管理費	22,401万円
・社会福祉費	8,201万円
・土木費	6,822万円
・保険衛生費	3,506万円
・林業費	2,890万円

◎令和6年度池田町一般会計補正予算(第5号)…台風10号災害復旧関連

歳入歳出予算の総額に2,580万円を追加し、107億2,504万円とする。

主な歳入 国庫補助金1,100万円、町債1,480万円。

主な歳出

・公共土木災害復旧費	2,580万円
------------	---------

◎令和6年度池田町一般会計補正予算(第6号)…台風10号災害復旧関連

歳入歳出予算の総額に6,021万円を追加し、107億8,525万円とする。

主な歳入 基金繰入金6,000万円。

主な歳出

・農林水産業施設災害復旧費	2,296万円
・公共土木災害復旧費	3,933万円



徳谷(山洞・草深地内)



市橋地内



町道片山南33号線(片山地内)

質疑 あれこれ

9月議会に上程された議案の中から
主な質疑を要約してお知らせします。

総務建設産業委員会

9月9日開催

○水道事業会計

○未処分利益剰余金の処分

問 建設改良積立金と資本金への繰り入れの基準は。

答 令和5年度は起債償還に充てた額を未処分利益剰余金とし、資本金にあてている。令和6年度以降の決算は利益剰余金が出ればすべて建設改良積立金に積み立てる。

○令和5年度決算認定

○一般会計

問 熊の目撃情報が多くなっているが対策は。

答 今年度（令和6年度）に入り5件ほどの目撃情報

があり、その都度、注意喚起看板を設置した。また、捕獲許可を出し、箱罠やカメラ等を設置した。引き続き対策を行っていく。

問 林道池田明神線開設工事の完成年度は。

答 来年度（令和7年度）に完成する見込みである。

問 年間有収水量率が67.4%で、約3割が無収水量であるが。

答 近年漏水件数が多くなっている。また、消火活動や水道切替工事にも水が使われている。今後、実質の水量で分かるようにしたい。

○補正予算

○一般会計

問 土木事業測量調査設計委託料16,700千円は減額補正しないこととした。

答 他県でカーブミラーが倒れてケガをした事故があった。点検しているが、町内に1,241基のカーブミラーがある。6月から点検しているが9月中に完了予定。



カーブミラー
点検の様子

○土地取得特別会計

池田町北部工業団地第6期（粕ヶ原地区）造成事業

問 土地購入の見込みはいつているのか。

答 土地所有者との話は進んでいる。今年度、購入して造成工事までしたい。

問 池田町が購入して造成する理由は。

答 行政の信用度が大きいことと、民間開発ではできないことを行政が間に入りできることが大きい。

民生文教委員会

9月4日開催

○国民健康保険条例改正

問 マイナ保険証に移行した場合、滞納者への対応はどうなるのか。

答 医療機関で10割負担してもらい、その後、本人の負担割合を除いた分が町で返金となる。その時に滞納分を収納する機会にあてることとなる。

問 現在、滞納している方へ事前周知する機会はあるのか。

答 滞納者には、コンビニ納付、督促状等の発送の機会に、通知文を入れる等の検討をしていきたい。

○令和5年度決算認定

○一般会計

問 善南寺古絵図複製のその後の利用は。

答 取り扱いがしやすいように縮小してあるので、今後、企画展や学校教材などに利用する。



善南寺古絵図複製品

問 学校施設にPCBはまだあるのか。

答 昨年度で処分が完了した。緊急通報システムの設置条件は。

答 75歳以上の独居高齢者で疾病等により支援・見守りが必要な人。

○国民健康保険特別会計と後期高齢者医療事業特別会計

問 人間ドックの補助対象年齢は

答 30歳から69歳までが対象。

○補正予算

問 し尿中継貯留槽改築設計委託で、工事の作業工程はどう考えているか。

答 同じ敷地内で、新しいものを用意してから既存のものを壊す予定である。

議会改革特別委員会

9月5日開催

○決定したこと

・採決数を委員3分の2以上（委員長を含まない）の決定をもって賛成とする。

・議事録（下書きレベル）は、次回開催までに各委員に提示

○各委員からの意見・要望

- (1) 議員定数の改正
- (2) 議員報酬の改正
- (3) 議員のなり手不足の問題について
- (4) 女性の議会参画推進
- (5) その他

○選挙広報について

選挙広報については今後、選挙公報の条例の制定等に向けての協議をする。



八田隆士 議員

安心・安全な避難所の整備

災害時慌てず自助・共助・公助が実践出来る街づくり

町長

- ① 75人に1基設置出来るよう順次整備し、訓練を実施していく。
- ② 現在の街灯・防犯カメラは停電時利用できないため、更新の際に検討する。
- ③ 小学校体育館の空調設備施工について、各施設の在り方について方針を定め、設

- 避難所整備について、
- ① トイレ不足が健康に影響を与える。訓練も含め利用可能なトイレをどのように考えているか。
- ② 停電に左右されないソーラー街灯・防犯カメラに変更してどうか。
- ③ 小学校体育館のエアコン設備の導入計画はどうなっているか。
- ④ 災害発生時、生活用水として井戸を活用してはどうか。
- ⑤ 被災地支援と地域振興のため、池田温泉を利用した温泉カープロジェクトを検討してはどうか。

この30年間で65歳以上の独居の方は6.3倍に増え、災害対策基本法で指定された避難行動要支援者もいる。

- ① 災害発生時、AEDの位置・避難所情報・避難行動要支援者の安否情報をスマホで公開できる仕組みを構築してはどうか。

内閣府によると、5割を超えていた近所付き合いは、約50年間で8.6%に激減。共助

置時期を決める。

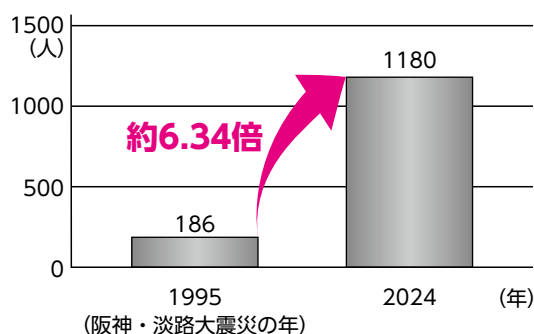
- ④ 井戸水を生活用水にする案について、町内の井戸の数は不明。他市町村を参考にし、検討を進める。
- ⑤ 温泉カーについて、財政的に厳しいが、避難生活が長期化した場合、温泉への送迎や無料開放、被災者宅に温泉を届けるなど検討する。

自助・共助・公助について スマートフォンを利用した情報公開について

南海トラフ地震発生予想

- 地震の規模：M 8～M 9
- 池田町地震：震度5強～震度6弱
- 地震発生率：30年以内に70%～80%

池田町65歳以上単身者の推移



町長

- ① 消火栓の位置情報をスマホに表示するシステムを構築し、消防団が利用している。これを活用し、AED・避

の希薄を意味する。

- ② 事前に役割分担を決めておき、有事の際、ビブス（ゼッケン）を着用することで、敏速な避難所運営に役立ててはどうか。

難所位置情報の公開を検討する。避難行動要支援者には個人情報保護法の範囲内で適切に対応する。

- ② 避難所単位で役割を振り分けておくことは理想だが、区単位で自主防災組織の体制づくりの充実を働きかける方を優先する。

池田町の災害に対する備えについて



大西照彦 議員

池田町の災害に対する備えについて質問。

- ① 防災資材等の補助金
- ② 防災リーダーの育成
- ③ 災害時の情報収集
- ④ 危機管理課の新設
- ⑤ 指定避難所の開錠・備品管理
- ⑥ 企業との協定

町長

① 防災資機材の購入・災害に関する訓練や講習会の経費について、補助をしている。

② 毎年各自治会へ育成講座受講案内を出し推進します。防災士には地域リーダーとして地域防災力の向上の役割を期待します。

③ 情報共有アプリSAFEなどを使用し、災害対策本部や消防団等がデジタル化を推進し効率的に情報共有できるような体制を整備しています。

④ 少ない職員の中で兼務となっている管財契約係と

危機管理係を1名ずつ配置することや職員を増やすことも検討し消防OBや防災士等の意見、危機管理対策には女性から見た対策・意見も取り入れられる体制作りを検討したい。

⑤ 鍵は施設の所管課が管理

新たな小学校義務教育学校の

在り方について

少子化により町内の小学校の再編整備は、多方面から検討が必要と考える。① 学校規模② 検討の視点について如何お考えですか？

教育長

① 学校規模

学校教育法施行規則により、小学校の学級数は12学級以上18学級以下を基準としています。ただし、特別の事情があれば、この限りではない。今後の少子化の進展の中で、適切な学習環

し迅速に対応できる体制を整え、防災備蓄点検管理も年数回実施、トイレや生活用品等点検整備する。

⑥ 企業との防災協定や井戸水は今後の課題です。建設業・病院など40程度災害協定をしていて、今後も幅広い分野で、協定の推進に努めます。

境維持には、学校規模について検討せざるを得ない時期にきています。来年度検討委員会を立ち上げたい。

② 検討の視点

町内児童・生徒にどのような力をつけさせる必要があるのか、教育環境はどのようなのか、校舎・体育館・プールなど施設の耐用年数も考慮します。不登校児童・生徒への居場所づくりも考え、小学校と保育園の連携も重要で併せて検討する。

学校再編の検討に当たり児



温知小学校体育館



池田中学校

童・生徒の教育環境の改善を中心に地域における学校の果たす役割も含め検討する。



野網義一 議員

病児・病後児保育の利用状況 児童館等の日曜日の開館を 放課後児童クラブ 希望者全員の受入れを

町長 ①病児・病後児保育は指定管理者制度を使って社会福祉協議会で実施。利用実績及び相互利用は別表の通り。未就園児の利用実績はゼロ。未就園児の料金設定は、廃止に向け社協と検討する。

池田町子ども・子育て支援事業計画二丁調査報告書が令和6年3月に発行された。
①病児・病後児保育の改善要望が多かった。利用実績は周辺市町と連携しているが実績は。池田町だけ未就園児を預かった場合、通常料金の2倍になっている。廃止すべき。
②子どもが安心して遊べる公園等の要望が多く、また、屋外の施設より天候に左右されない室内の施設を希望されている。児童館の休館日を1ヶ所でもいいから開館できないか。
③放課後児童クラブへは希望者全員が利用できるよう改善を求める。

病児・病後児保育利用実績

年度	申し込み	利用	断った	
			基準外	定員超過
令和2	33	13	20	0
令和3	34	25	9	0
令和4	67	56	7	4
令和5	171	131	4	36
令和6/4～8	71	70	0	1

※令和2年4月～令和5年3月 定員1名
※令和5年4月～11月 1世帯兄弟3名
※令和5年12月～ 定員3名

令和5年度 協定市町の相互利用実績

池田町の施設を利用		他市町の施設を利用	
垂井町	21	神戸町	12
大野町	6	岐阜市	10
		大野町	6
		揖斐川町	4
		北方町	1
計	27	計	33

※他市町の利用で池田町の方を断ったことはない

②児童館等の日曜日の開館はいろいろ課題もあり慎重に対応したい。
③全員受け入れるべきだが、キャンセル待ちの子がいた。個別に支援が必要な児童が増えており、指導員が不足している。小学校の空き教室の利用や、指導員の確保に努めたい。

一般競争入札は、透明性、競争性、公平性の観点から非常に有効な入札制度。しかし、入札期間の長期化や事務の煩

総務部長

指名競争入札から制限付き一般競争入札にすれば前町長のようなことも起こらず、限られた財源を有効に使える。

岡崎前町長が久富電設から100万円もらって岐阜地検に加重収賄と談合等の罪で起訴され大変残念に思う。
同社は18年に片山保育園の機械設備工事を受注。
池田町の入札結果（請負率）は、一部を除き、95%以上で「談合の疑いが極めて強い」と指摘される。岡崎前町長は「設計金額Ⅱ予定価格」だったが、久保田元町長の時は「最初から15%切ってくる」と話題だった。

雑化、特定業者が受注を独占する恐れ等、零細な町内業者が落札できず地元経済に及ぼす影響が大きく指名競争入札を行ってきた。

制限付き一般競争入札導入で 透明性・競争性・公平性の確保を

工事別請負率（太枠内は久保田元町長時代）

年度	工事名	請負率	年度	工事名	請負率
2018	池中南舎大規模改修Ⅱ	99.5	2022	庁舎空調設備整備	95.2
	南部リサイクルセンター建設	98.4		池田公園人工芝新設	96.4
	片山保育園建設	97.5		北部工業団地5期	72.4
	〃（機械設備）	97.9		小型動力ポンプ積載車	97.2
	〃（電気工事）	70.6	2024	池田東地区公園整備Ⅰ	69.0
2019	池中南舎大規模改修Ⅲ	99.2		池中体育館空調設備	94.0
2020	池中食堂・給食センター解体	70.6		市橋神戸線第3	85.7
	デジタル同報無線整備	90.2		大津谷農集 第5工区	83.8
	小学校情報端末購入	99.3	1999	大津谷農集 第6工区	82.9
2021	斎苑解体工事	68.8		大津谷農集 第7工区	83.9
2022	庁舎受変電設備整備	95.9		大津谷農集 第8工区	83.2

令和4年度から予定価格が5,000万円未満の工事は事前公表し、同時に内訳書の提出も求めている。

前町長の不祥事

退職手当の返還は検討、賠償請求はしない



森 政郎 議員

前議会時は業者名漏れい
が問題になっていたが、加
重収賄と官製談合防止違反
で起訴された。

①経過等7項目を質問

②今後の対応

退職金の詳細と返還請求、
贈収賄への賠償請求の検討
は

③再発防止策

入札方法や指名業者の選定
方法など、再発防止策の追
加有無

副町長

①〇町民への報告時期

議会終了後、ホームペー
ジ等で周知。

〇入札手続きに不手際
ルール外の所でコンプラ
イアンス違反。

〇前副町長への聞き取り

入札審査委員会でルール
を曲げられたと考え、前
副町長へは未確認。

〇B/Aランクの方法

機械器具設置の工種を管
工事の工種で点数計算、
業者を入れ替え。

〇関与、忖度職員

うえからの指示でやむを
得ず実行と複数名が回答、
細部は聞き取りできず。

〇不正見過ごし報道

違反を行える余地があっ
た。恣意的介入が行えな
い手続きに変更。

〇前町長への職員意識

指示でやむを得ずと答え
た職員があり、逆らえな
かったと思われる。

②第5期分は1,510万円、

第6期分は今年5月17日に
377万5,000円。判
決次第で町退職手当審査会
を設置し、判断を仰ぐ。

落札価格で施工し完成、現
在も問題なく稼働。贈賄額
はこの工事から出ていない
と考え、賠償責任について
は追及しない。

③「内容変更できないよう総

務部長が前回委員会案件を
確認し報告」と「便宜供与
依頼があれば審査委員会を
開催し、しかるべき対応を
行う」を追加、既に運用を
開始。指名競争入札は継続。

岐阜県市町村職員退職手当組合退職手当条例 (特別職の退職手当)

任期ごとに岐阜県市町村職員退職手当組合から支給される。算
定の基礎となる期間中に非違行為が発覚した場合、町はその全
部または一部を返納させる処分案を作成し、退職手当組合に申
し立てることができる。

退職手当組合がこの処分案に基づき、返納命令処分を行う。

山麓道路の 交通安全対策

山麓道路は交通量が激増。
霞間ヶ溪や大津谷を中心に
危険を訴える歩行者や走者も
多数。安全対策、殊に歩道の
新設が望まれるが花見橋と霞
溪寺の間だけでも拡幅できな
いか。

町長

山麓道路は開通後50年余が
経過し、経年劣化が多く見受
けられ、来年度から劣化が著
しい区間を中心に舗装改良に
着手。

歩道整備は用地確保・工事
費など、時間と費用が多大で
大変厳しい。花見橋から霞溪
寺までの道路拡幅には、文化
庁や岐阜県の許可が必要。

霞間ヶ溪は、桜の名所とし
て全国的に知られる。老木が
多く、池田山特有の山桜の植
栽を計画し守っていききたい。



花見橋から霞溪寺を望む



白井幹夫 議員

池田町青少年研修施設の実態と今後の利活用について

建物の現在の状況と今の場所に移動してからの運営実態は。

町長

平成7年に現在の場所に移設し、研修施設として活用している。

令和5年度の利用者数は500名余。

利用は主に小・中学生、高校生など各種団体、少年団、クラブチームなどの研修や合宿に利用されている。

池田町青少年研修施設を利用して頂いた方へのサービスとして、池田温泉等へのバスの活用を検討してはどうか。

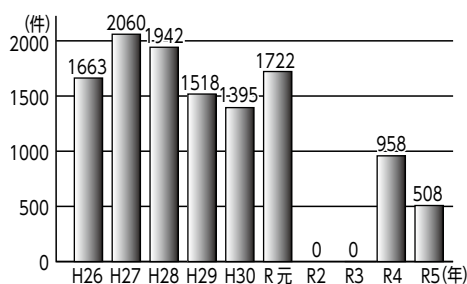
町長

この宿泊施設を利用し、池田町に来ていただいた方へのサービスやおもてなしとして、道の駅、池田温泉、池田山、霞間ヶ溪、大津谷など池田町の誇るべき観光資源、観光地を有機的に結合していくという部分ではバスの活用も有効



外観

青少年研修施設利用状況(決算附属資料より)



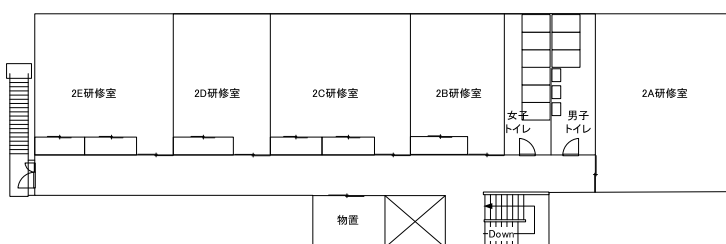
※ R2・R3は新型コロナウイルス感染症対策で使用中止

だと思っている。
町としてもスポーツ等を含め青少年の活動の場が池田町を中心に広がっていく事について、よりよい環境を共有できるように検討する。

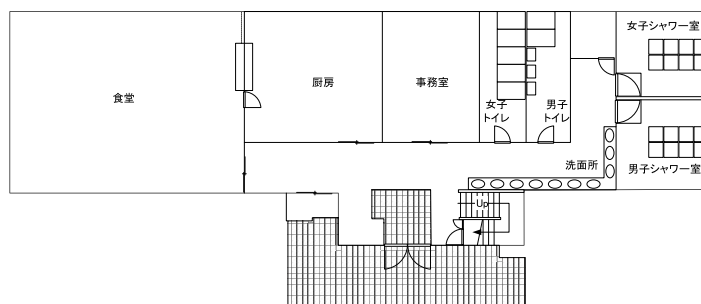


厨房

2階



1階



配置図



2A 研修室



今回紹介するのは、OTTクラブ
(温知テーブルテニスクラブ)の
池田義弘さんです。

現在池田町青柳にお住まいの卓球
の指導者です。

資格:日本卓球協会公認審判員
同協会公認スタートコーチ



★ 自己紹介

高校時代 インターハイ・国体出場等

社会人卓球(イビデン)で活動後、卓球仲間を集め1991年池田町総合体育館新築と同時にOTTクラブを立ち上げ主に小中学生を中心に一般も含め20名を超える人数で活動しています。(場所:池田総合体育館剣道場 活動日:土・日曜日)

指導方針:楽しく明るくをモットーに小中学生を中心に初心者から上級者まで分け隔てなく本人のレベルに応じた練習を行い、卓球をやって良かったと思えるよう指導育成しています。



★ 過去クラブ員の成績

全国選抜小学生大会優勝・全国中学大会優勝・
インターハイ出場・国体出場等

最近のクラブ出身者:横井 咲桜さん

(OTT→四天王寺中学→高校→ミキハウス)

2024成績:

WTT世界大会(オマーン) シングルス優勝

アジア選手権(カザフスタン) ダブルス優勝(大藤・横井)

楽しく卓球をして、レベルアップしたい人集まれ!

表紙デザインについて

絵というのは、言語で回っている社会の外側に宙に浮いているような存在です。

そういう存在が、社会にとっても必要だったりします。

デザイン:柳瀬、吉野 (melme,inc)

@melted_meadow

電子書籍でも▶いけだ議会だより



岐阜県内のすべての「電子書籍」ポータルサイト「Gifu e-books」

Gifu ebooks



議会広報編集委員 大西照彦

池田町でのハラスメント根絶を目指し、第三者委員会でお世話になった山口沙絵子弁護士を講師に迎え8月9日(金)・8月28日(水)・9月19日(木)と3日間池田町中央公民館で町長、副町長、教育長、町議、職員、その他希望者を対象に研修会が行われました。

ハラスメント防止条例案も検討・作成中で12月の定例会に上程される予定です。池田町民が明るく楽しく住みやすい池田町になるよう頑張ります。

また、池田町は台風10号の被害があり大変でしたが、人的被害が無かったのが幸いでした。町としても災害復旧に取り組みしており、今後も防災対策に努めていきますので宜しくお願いします。

編集後記